岩手県感染症週報

平成24年第14週(4月2日~4月8日)

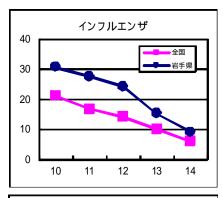
岩手県感染症情報センター

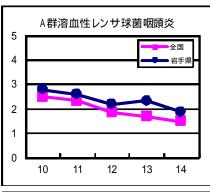
第14週の概要

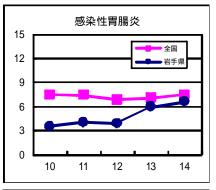
- 1類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2類感染症・結核の患者の報告が13例ありました。
- 3類感染症・患者発生の報告はありませんでした。
- 4類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症(全数把握対象疾患)
- ・患者発生の報告はありませんでした。
- ・麻しんは、定期予防接種の対象疾病となっており、対象者(1歳児、年度内に6歳、13歳、18歳になる方)は早めに接種を受けることが勧められます。
- 5 類感染症(定点把握対象疾患)
- ・インフルエンザは、減少が続き、定点あたり患者数が9.17人となり、警報は解除されました。県環境保健研究センターのウイルス検査ではB型インフルエンザウイルスの検出の割合が増えています。新学期が始まり、学校や施設などの集団生活の場では、手洗いやうがいの励行など、引き続き注意が必要です。
- ・感染性胃腸炎は、2週連続して増加しました。中部、宮古および久慈地区では発生が多く定点あたり 患者数10人を超えています。県内では保育園でロタウイルスやノロウイルスによる集団感染事例が 発生しており、予防には流水と石けんを用いた手洗いと患者の汚物の適切な処理が重要です。
- ・マイコプラズマ肺炎は、前週の定点あたり患者数0.95人から1.11人とやや増加しました。同時期と比較すると高い値です。

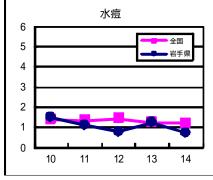
最近の注目疾患(定点あたり患者数の過去5週の動き)

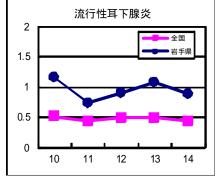
(疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意)

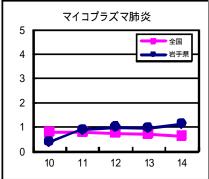












定点把握対象疾患(過去5週の動き)

(定点あたり患者数)

疾病名	地域	週 10 11 12 13 14					流行傾向	
インフルエンザ	岩手県 全国			8	8	9.17 6.04		
RSウイルス感染症	岩手県 全国			8	8	0.13 0.22	\rightarrow	
咽頭結膜熱	岩手県全国	0.08	0	0.08	0.05	0 0.22	\rightarrow	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県		2.6	2.18	8 1	<mark>1.88</mark> 1.48	\rightarrow	
感染性胃腸炎	岩手県全国	3.55	4	3.88	5.95			
水痘	岩手県全国	1.5	1.13	0.78	1.23		\rightarrow	
手足口病	岩手県	0.13	0	0	0		\rightarrow	
伝染性紅斑	岩手県	0.48	0.28	0.43	0.28		\rightarrow	
突発性発疹	岩手県	0.53	0.35	0.4	0.65		\rightarrow	
百日咳	岩手県	0.03	0	0	0		\rightarrow	
ヘルパンギーナ	岩手県全国	0.03	0.03	0	0.03		\rightarrow	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.15	0.73	0.9	1.08		\rightarrow	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0		\rightarrow	
流行性角結膜炎	岩手県	0.5	0.21	0.29	0.57		\rightarrow	
細菌性髄膜炎	岩手県		0	0	0.05		\rightarrow	
無菌性髄膜炎	岩手県		0.05	0	0		\rightarrow	
マイコプラズマ肺炎	岩手県全国	0.37	0.89	1	0.95		\rightarrow	
クラミジア肺炎 _(オウム病を除く)	岩手県	0	0	0	0		→	

【流行傾向の見方】

無印 : ほとんど患者が発生していません

:患者が発生しています

: 警報値を超えた地区が1~2地区あります

: 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患(過去5週の動き)

(患者発生数)

	-							())	<u> </u>
	疾病名	(週)		ž	手黒	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	kuannahan.	上 全	国累計
		10	11	12	13	14	累計	14	累計
	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
_	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
類	痘そう	0		0			0		
感	南米出血熱	Ö		0			Ö		
染	ペスト	0		0			0	0	0
症	マールブルグ病	0		0	0		0		
	ラッサ熱	0		0			0		0
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
l	結核	4	1	7	12	13	81	272	7021
	ジフテリア	0	0		0		0		
類	重症呼吸器症候群	Ö		0			0		
		0					0		
	鳥インフルエンザ(H 5 N 1)			0					
	コレラ	0		0	0		0	0	1
Ξ	細菌性赤痢	0		0			0		75
類	腸管出血性大腸菌感染症	0	5	0	0	0	6	28	187
突貝	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	9
	パラチフス	Ŏ		Ö			Ő		5
	E型肝炎	0		0	0		0		42
								2	42
	ウエストナイル熱(ウェストナイル脳炎を含む)	0		0			0		0
	A型肝炎	0		0			0	3	38 3 0
	エキノコックス症	0		0	0		0	0	3
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0		0			0		1
	オムスク出血熱	Ö		0			0		
	回帰熱	0		0			Ö		0
	キャサヌル森林病	0		0			0		U
	Q熱	0		0			0		0
	狂犬病	0		0	0	0	0		0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0		0			Ö		
	西部ウマ脳炎	0		0			0		
									0
	ダニ媒介脳炎	0		0			0		
	炭疽	0		0			0		
	チクングニア熱	0		0			0	0	0
四	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0	61
類	デング熱	0	0	0	0	0	0	3	41
	東部ウマ脳炎	Ö	Ö		Ô	Ö		Ö	0
感	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	ő	Ő	Ö		Ö	Ö	Ö	
染									0
症	ニパウイルス感染症	0			0	0	0		Û
/	日本紅斑熱	0	0		0	0	0		U
	日本脳炎	0	0		0	0	0		0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0 0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	. 0	0	0	0
	鼻疽	Ŏ	Ŏ	Ö	Ŏ	Ö	Ŏ		ñ
	算位 ブルセラ症	0	0				0		0
		0	0		0	0			0
	ベネゼエラウマ脳炎	0					0		
	ヘンドラウイルス感染症	0	0			0	0		Ü
	発疹チフス	0		0	0	0	0		0
	ボツリヌス症	0		0	0	0	0		2
	マラリア	0	0	0	0 0	0	0		12
	野兎病	Ö			Ö	0	0		Λ
	ライム病	0		0		0	Ö		0
	リッサウイルス感染症	0					0		Ú
	リフトバレー熱	0		0			0		
	類鼻疽	0	0			0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0		0	2	9	165
	レプトスピラ症	0	0				0	0	1
	ロッキー山紅斑熱	Õ		0			Ô	Õ	0
		U	U	U	U	U	U	U	

全数把握対象疾患(続き)(過去5週の動き)

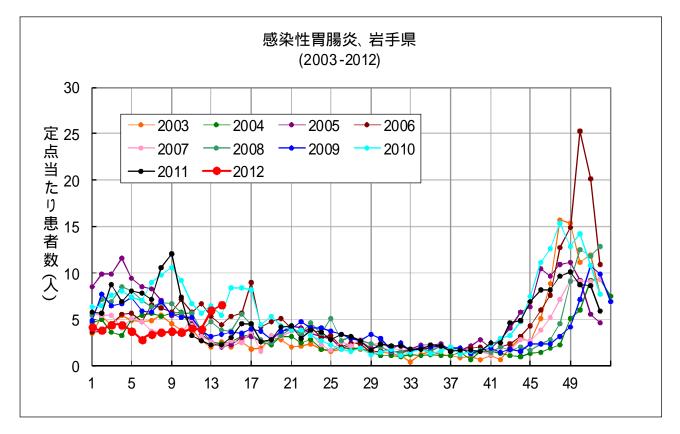
(患者発生数)

分	佐佐夕	(週) 岩手県						全国	
類	疾病名 疾病名		11	12	13	14	累計	14	累計
	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	7	214
	ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	0	0	0	0	0	1	1	47
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	0	0	0	0	0	0	6	156
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	46
五	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	4	82
類	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	13	338
感	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	10
染	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	4
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
症	梅毒	0	0	0	0	0	1	6	198
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	18
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	22
	風しん	0	0	0	0	0	0	6	114
	麻しん	1	1	0	0	0	2	6	98

今注目の感染症

感染性胃腸炎

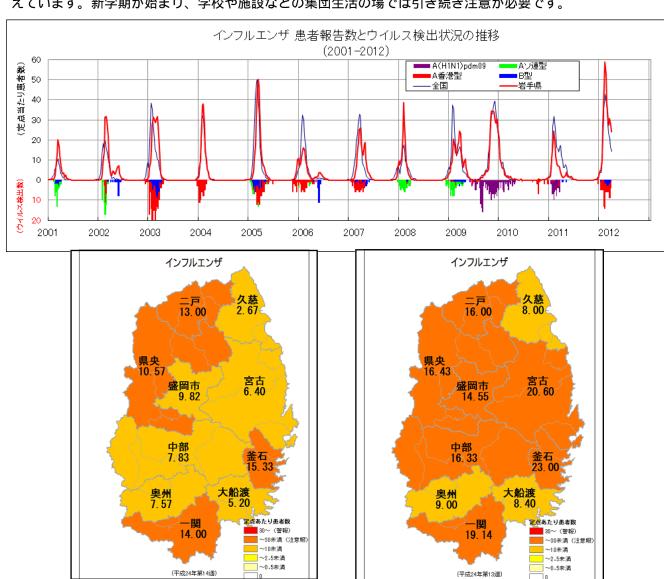
感染性胃腸炎は、例年11月頃に患者が急増し、12月~1月に患者数のピークを迎えます。今シーズンの患者報告数は例年と比較すると低いレベルで推移していますが、第13週から2週連続して増加しました。県内の施設等ではロタウイルスやノロウイルスによる集団事例が発生しており、注意が必要です。予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等を処理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。



今注目の感染症(つづき)

インフルエンザ

インフルエンザは、2012年第14週の県内定点あたり患者数が9.17人となり、警報が解除されました。県環境保健研究センターが実施した検査では、今シーズン発生した患者から、A香港型インフルエンザウイルスを60件、B型インフルエンザウイルスを23件検出していますが、B型インフルエンザウイルスの検出の割合が増えています。新学期が始まり、学校や施設などの集団生活の場では引き続き注意が必要です。

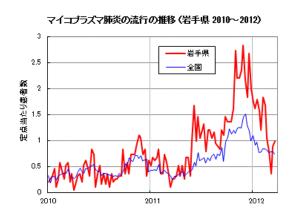


インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別、左:第14週、右:第13週

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、今週の定点あたり患者数は前週の0.95人から1.11人と増加しました。県内では昨年5月末に患者報告数が急増し、以降はここ10年で最も高いレベルで推移しています。本疾患は肺炎マイコプラズマ(Mycoplasma pneumoniae)という小型の細菌を原因とした感染症であり、学童期から若年成人に多く、症状は長く続く乾いたせきを特徴とします。今シーズンは、マクロライド系抗菌薬に対する耐性菌が流行しており*、治療には適切な抗菌薬療法が必要です。予防には、手洗い、うがいの励行、患者との濃厚接触回避が重要です。*

IAST (- i連報 > 小児におけるマクロライド高度耐性・肺炎マイコプラズマの大流行」 http://idsc.nih.go.jp/



病原体検出情報

*感染症週報平成23年第48週の病原体検出情報に掲載した「流行性角結膜炎の患者の結膜ぬぐい液から、アデノウイルス41型を検出した」事例において、ウイルスの型別に関して再精査した結果、「流行性角結膜炎の患者の結膜ぬぐい液から、アデノウイルス14型を検出した」と変更します。

集団感染情報

感染性胃腸炎の集団発生について(4月4日~9日発表分)

- 1 北上市内の保育所(園児数25名、職員数7名)
- ・3月29日(木)から4月1日(日)にかけて10名(園児10名)に症状(嘔吐、下痢等)
- ・有症者3名中3名からロタウイルスを確認
- 2 盛岡市内の保育園(園児数88名、職員数21名)
- ・3月25日(日)から4月9日(月)にかけて16名(園児14名、職員2名)に症状(嘔吐、下痢、腹痛等)
- ・有症者13名中6名からノロウイルスを確認 インフルエンザによる学校等の休業措置について(4月5日~11日発表分)
- ・岩手県発表 3件
- ・盛岡市発表 1件

詳細は、岩手県医療推進課のホームページをご覧ください。

http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=4104&ik=1

医療機関からの情報

・この週には医療機関からの情報はありません。

Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

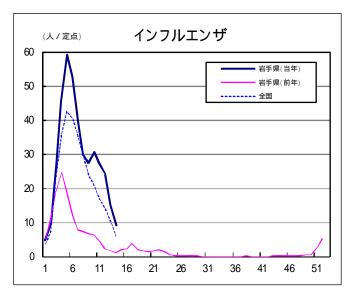
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。 岩手県感染症情報センター(岩手県環境保健研究センター保健科学部内) 〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

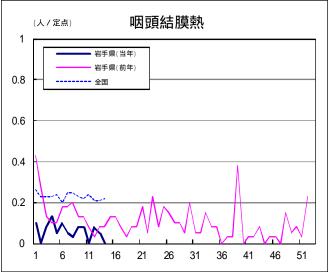
(平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。)

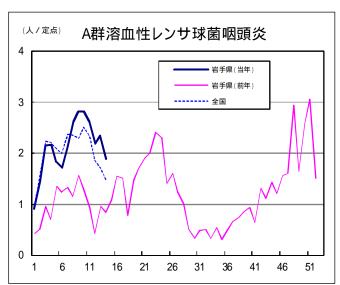
TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

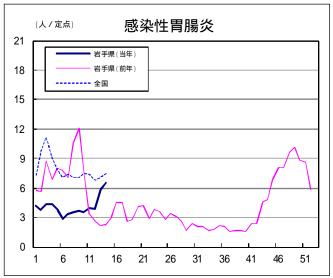
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

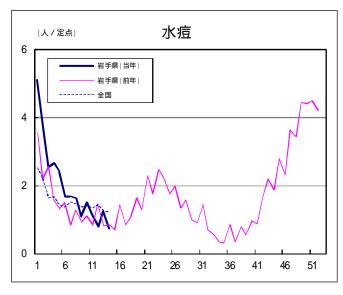
疾病別グラフ (定点あたり患者数の推移)

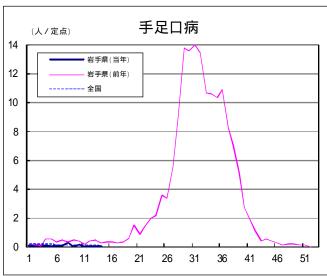




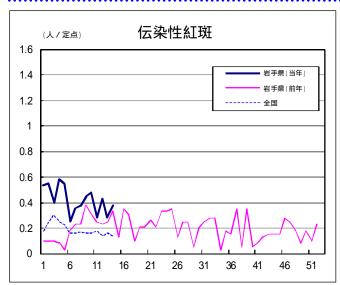


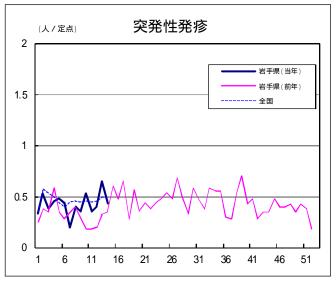


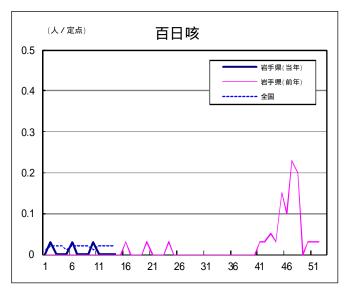


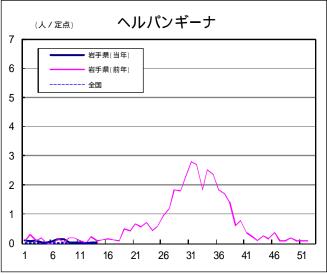


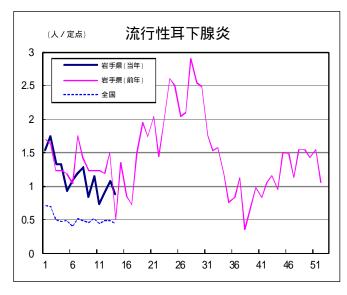
岩手県感染症週報 平成24年第14週(4月2日~4月8日)

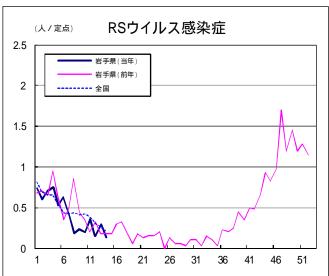




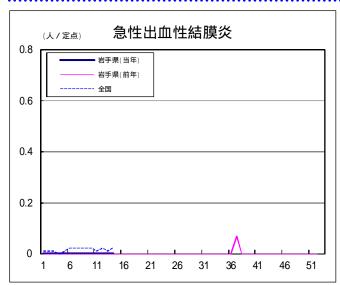


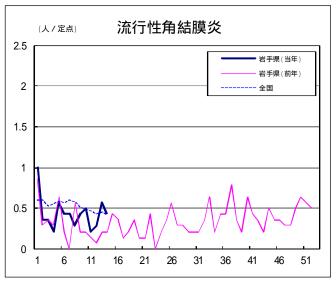


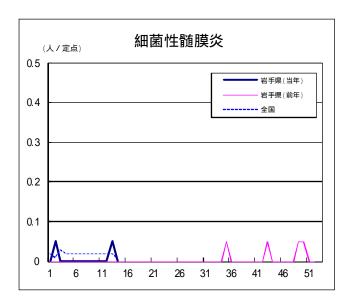


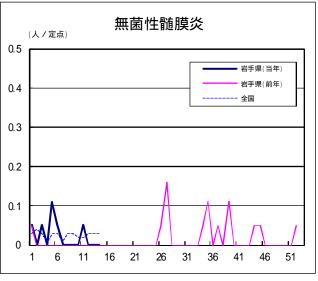


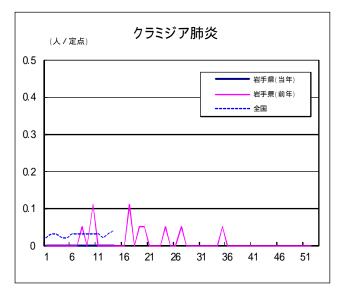
岩手県感染症週報 平成24年第14週(4月2日~4月8日)

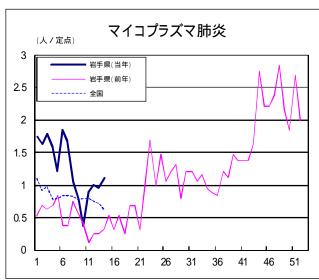












定点医療機関の数

定点種別 地区	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2





岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html

岩手県感染症週報 平成24年第14週 平成24年4月13日発行

監 修 : 岩手県感染症発生動向調査委員会 発 行 : 岩手県環境保健研究センター

・ 右手県環境保健研究センター 岩手県保健福祉部医療推進課

事務局 : 岩手県感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

(平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。)

TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL : http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>